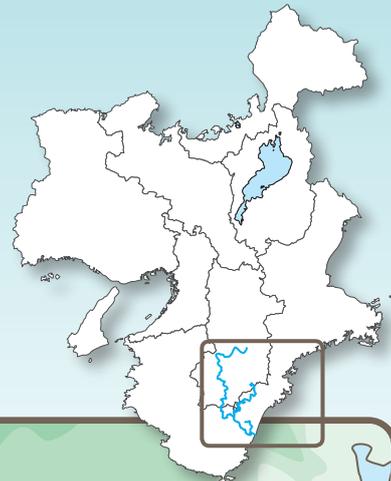


くまのがわ 熊野川

雨の多い紀伊半島を流れる最も大きな川で、流域は和歌山・奈良・三重の3県にわたります。

世界遺産「川の参詣道」として、古くから川舟の利用が盛んでした。また流域は美しい渓谷の景観と自然に恵まれており、海と川を行き来するハゼのなかまや、溪流の岩場に咲く花などの種類がたくさんあります。



ヤマトビケラやヒラタカゲロウなどの水生昆虫がいっぱいとれたね。

おのだにばしちよかりゅう
相野谷橋直下流
きれい

平成20年7月21日 / 参加人数17人 (新宮市立蓬萊小学校、一般参加)

カワゲラ×1点	
ナガレトビケラ×1点	
ヤマトビケラ×2点	
ヒラタカゲロウ×2点	
ヘビトンボ×1点 ブユ×1点	
きれい……8点	
コガタシマトビケラ×1点	
コオニヤンマ×1点	
カワニナ×1点	
少しきたない…3点	
ヒル×1点	
きたない……1点	



おのだにがわ みず ねんじょう
相野谷川の水は10年以上
ずっときれいだね！
これからもきれいな水を
大事にしよう！



かわふね くまのがわ くだ さんげい ひと
川舟で熊野川を下って参詣する人

くまのがわ せかいさん きいほんとう けいじょう さんげいみち いちぶ
熊野川は、世界遺産「紀伊半島の霊場と参詣道」の一部です。
こたい ちゅうせい ちゅうせい ちゅうせい ちゅうせい ちゅうせい ちゅうせい ちゅうせい
古代・中世のころは、多くの人々が、本宮から新宮まで川舟で
くまのがわ くだ くまのはやたまたいしや まい
熊野川を下り、熊野速玉大社にお参りしていました。